



ドリ阿斯

富山県

No.56 2010年7月

中央植物園だより



シナノキ

シナノキは富山県でもブナ林やミズナラ林内で見ることができますが、巨木にはなかなかお目にかかれません。

「シナノキの巨木」 撮影／谷川幹生さん（第12回私の植物写真展応募作品）

BOTANIC GARDENS OF TOYAMA

7月～9月のサンライトホール展示

食虫植物展

7月23日(金)～8月4日(水)

昆虫などを捕まえて、栄養分を吸収する植物を「食虫植物」といい、世界中に500種類以上あるといわれています。

開催期間中はウツボカズラの仲間やサラセニア、ハエトリグサ、モウセンゴケの仲間を展示します。



ウツボカズラ (左)



サラセニア (左) と
ハエトリグサ (右)

VITA折り紙クラブ作品展

8月6日(金)～9月8日(水)

昨年12月のクリスマスフェスタ期間中に、サンライトホールの一角で展示して好評だったVITA折り紙クラブの会員による作品の数々を展示します。折り紙で作られた植物の世界をご堪能ください。



昨年12月の作品展示風景



フラワーデザイン展富山2010

9月18日(土)～20日(月・祝)

(社)日本フラワーデザイナー協会富山県支部との共催により、「フラワーデザイン展富山2010」を開催します。フラワーアレンジメントをはじめ、コサージュ、シュトラウス、アクセサリーなど100点を越える作品を展示します。

植物を使用した芸術的な作品の数々をお楽しみください。



昨年の展示作品



関連行事のお知らせ

★講習会「フラワーアレンジ教室」

①9月18日(土) 11:00～12:00

②9月19日(日) 13:30～14:30

場所/ドリアスホール

講師/(社)日本フラワーデザイナー協会

富山県支部会員

参加費1,000円(ほかに入園料が必要です)

定員各30名。電話での申し込みが必要です。

特別展

「きのこ・キノコ・茸」

9月22日(水)～10月31日(日)

きのこの不思議さ・美しさ、そして面白さを感じていただける展示です。

特に期間前半には『光るきのこ』を実物とパネルで紹介します(写真右)。

そのほか期間中は、きのこの写真と生のきのこ(10月9日～11日)を展示します。



「光るきのこ」シイノモシビタケ(谷口雅仁氏撮影)

7月～9月のイベント

夏休みこども企画 「木の実のクラフト」

7月16日(金)～9月1日(水)

今年も夏休みの子供向けの企画「木の実のクラフト」を開催します。
サンライトホールに用意してあるいろいろな種類の木の实や枝を利用して、工作を体験でき、作成した作品はお持ち帰りできます。
入園いただいたお子様はどなたでも自由に参加することができます。



「サマーナイトフェスタ」

8月20日(金)・21日(土)



昨年は北池に展示したパラグアイオオオニバスをライトアップ

直径1mを越すパラグアイオオオニバスの葉が池一面にライトアップされた光景は、他では見ることはできません。一見の価値があります。



夜に開花する熱帯スイレン

関連行事

サマーナイトミニコンサート
「和洋楽器が奏でる懐かしの歌」

8月21日(土) 19:00～20:00

サンライトホール

演奏 胡弓 宍井義雄
ピアノ 橘川裕子

オオオニバスに乗ってみよう

8月21日(土)・22日(日)



定員あり、申し込み方法は最後のページをご覧ください。

植物園 トピックス



■雲南省から王さんが来園

富山県中央植物園と中国科学院昆明植物研究所との共同研究も10年目を迎えました。

今年は王仲朗副研究員が、4月1日から6月20日までのおよそ3ヵ月間来園されました。3月に福岡県久留米市で開催された国際ツバキ会議に参加し、その後すぐに再来日するというハードスケジュールをこなし、富山県中央植物園ではツバキとペゴニアの花の微細形態などについての研究を行いました。



電子顕微鏡写真を撮影中の王さん

■富山県博物館協会クイズラリーがはじまります。

富山県内の自然史系博物館・植物園・動物園11施設のうち、3ヵ所以上の施設でクイズラリーの問題に答えて応募すると、抽選で50名に景品が当たります。

詳しくは植物園内のポスターをご覧ください。

■4月よりドリアスショップがオープンしました。



サンライトホールに開設したドリアスショップ

これまで多くの植物園利用者の方から「売店の充実を」というご要望をいただきました。これにお応えて、ドリアスショップをサンライトホールに開設しました。園長や職員が執筆した書籍、友の会制作のサクラの絵はがきや園内の植物のフォトカードをはじめ、植物園で増殖させた展示植物の余剰苗などの販売を行っています。今後さらに商品の充実をはかっていく予定です。

研究紹介◎『中国雲南省のトウツバキの保全に関する共同研究』

主任 志内利明

トウツバキは中国の雲南省、四川省に自生し、古くから様々な園芸品種が作出され、現在では100以上の品種が知られています。中国の10大名花の一つとされるなど人々に親しまれており、雲南省大理の白族や楚雄イ族の人々は栽培、観賞するほか、民族衣装や家屋などにもトウツバキの花をデザインしています。

2001年から始まった富山県中央植物園と中国科学院昆明植物研究所との共同研究では、雲南省の貴重植物についての保全生物学的な研究を行っており、2007、2008年度にはトウツバキを主な研究対象植物としました。トウツバキの希少な優良系統の園芸品種を保護する方法として、バイオの技術を応用した効率的な増殖法を研究しています。というのも、トウツバキは挿し木が困難で接ぎ木で増やすため、効率的な増殖が難しいからです。また、その優良な園芸品種は、お寺などに植栽されている樹齢100年以上の古樹と呼ばれる個体が原木になっていることが多く、これらの調査から、多くの古樹が衰弱しており、貴重な資源の枯渇が危惧される状況であることが明らかになりました。その他、

世界最大の野生トウツバキの発見や野生トウツバキ集団中の花形の変異の発見など、成果が挙がっています。

トウツバキの花は大変大きく、花色も変化に富んでいます。平成23年2月頃に植物園友の会で見頃のトウツバキなどを楽しむ「中国雲南省の旅」を企画していますので、興味のある方はご参加ください。



写真左. 鳳慶の石洞寺のトウツバキ‘獅子頭’



写真右. 大理白族の民族衣装を着た女性

催し物のご案内

■企画展示

サンライトホール

(9:00~17:00)

「私の植物写真展」

6月11日(金)~7月14日(水)

植物写真教室の作品と一般から公募した作品を展示します。入園料が必要です。

夏休み子ども企画

「木の実のクラフト」

7月16日(金)~9月1日(水)

サンライトホール特設会場で木の实などを使った工作が体験できます。入園料が必要です。

「食虫植物展」

7月23日(金)~8月4日(水)

サラセニアやウツボカズラ、モウセンゴケの仲間など代表的な食虫植物を展示します。入園料が必要です。

「VITA折り紙クラブ作品展」

8月6日(金)~9月8日(水)

VITA折り紙クラブ会員の作品を展示します。入園料が必要です。

「フラワーデザイン展富山2010」

9月18日(土)~9月20日(月・祝)

日本フラワーデザイン協会富山県支部の会員の作品を展示します。入園料が必要です。

特別展「きのこ・キノコ・茸」

9月22日(水)~10月31日(日)

写真や実物のきのこを展示・紹介します。入園料が必要です。

■講座・講習会

★県民植物学講座「竹と笹」

◎要申込

③7月10日(土) 13:30~15:30

「タケやササの生態」

講師:高橋一臣主任

④9月11日(土) 13:30~15:30

「タケやササの利用と文化」

講師:内村悦三園長

場所/研修室

参加費/無料

フラワーアレンジ教室

9月18日(土) 11:00~12:00

9月19日(日) 13:30~14:30

◆要申込

場所/ドリアスホール

講師/日本フラワーデザイナー協会
富山県支部

定員/各日30名

参加費/花材代1,000円、他に入園料が必要です。

オオオニバスに乗ってみよう

8月21日(土)・22日(日)

9:00~12:00、13:00~16:00

場所/園内オニバス池

定員/両日とも午前・午後各100名

対象/5歳~小学校低学年(体重30kg以下)

当日受付先着順、9時と13時から整理券配布します。入園料が必要です。

★花の折り紙教室

8月29日(日) 13:30~15:30

◆要申込

場所/ドリアスホール

講師/VITA折り紙クラブ

定員/30名

参加費/無料、入園料が必要です。

■特別開園

ゲッカビジン観賞

7月の開花日(連続した2日間)

19:00~21:30

場所/サンライトホール

夜間入園料/300円

*開花状況によっては6月中旬に実施することもあります。

サマーナイトフェスタ

8月20日(金)・21日(土)

19:00~21:30

夜間入園料/300円

夜に花が咲く植物などを紹介します。

21日(土)はミニコンサート「和洋楽器が奏でる懐かしの歌」を開催します。

19:00~20:00

場所/サンライトホール

演奏/安井義雄(胡弓)

橘川裕子(ピアノ)

■月例行事

緑のコンサート

第1土曜日 11:00~12:30

集合場所/植物園内

参加費/入園料が必要

滝沢卓氏のシンセサイザー演奏と植物園職員による見頃の植物紹介です。

日曜植物案内

第1日曜日 13:30~14:30

集合場所/サンライトホール

参加費/入園料が必要

植物園ボランティアが見頃の植物など園内を案内します。

植物園オリエンテーリング

第3日曜日 10:00~11:00受付

植物に関する問題を解きながら楽しく園内をまわる行事です。

集合場所/サンライトホール

参加費/入園料が必要

◎要申込 事前の申込が必要です。前日までに「電話」でお申込みください。

◆要申込 事前の申込が必要です。申込は1ヶ月前から往復はがき・FAX・メール(botanic@bgty.org)で受け付けます。

★印はボランティア養成講座です

友の会会員募集中!

■特典 会員証を示しサインするだけで入園できます。/会報や植物園だよりが送られてきます。/多彩な友の会の行事に参加できます。/印刷物を割引で購入できます。

■会費 年額3,000円。5月以降、新規に加入される方は初年度会費の割引を受けられます。

■入会方法 植物園の入園窓口で随時受け付けています。

富山県中央植物園 入園案内

開園時間 9:00~17:00(入園は16:30まで)
(11月~1月は9:00~16:30、入園は16:00まで)
休園日 毎週木曜日(4月中と祝日の場合は開園)、年末年始(12月28日~1月4日)

入園料 大人(一般および大学生) 600円
団体料金(20名以上) 480円
高校生以下無料
冬季入園料(12月~2月)
大人(一般および大学生) 400円
団体料金(20名以上) 320円
高校生以下無料

交通案内 JR富山駅から、富山地鉄バス「ファボーレ經由萩の島循環」または「ファボーレ經由速星行き(休日のみ)」に乗り「中央植物園口」停留所下車、徒歩約12分/富山市中心部より車で約15分/北陸自動車道富山インターより車で約15分/JR速星駅より車で約8分